



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2026年 4月30日

企業・団体名 株式会社チューエツ

代表者名 代表取締役 山影 有三

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 地球環境の負荷を軽減した製品を製造するため、安心・安全な品質管理体制を徹底し、廃棄物削減に努めます</p> <p>【実施状況】 ・安心・安全な品質管理体制の徹底に努め、FSC認証・ISO14001認証の審査にて規格への適合が認められ認証を継続した。 ・豊かな森林を守るため、FSC認証紙を使用した環境配慮型製品を提案し、企業の広報誌やカタログで採用された。 ・美しい海洋資源を守るため、脱プラ・減プラを推進する環境配慮型製品（プラスチックの使用を抑える機能性素材 紙製バリア素材パッケージ）を提案し、各種軟包装パッケージ等で採用された。当社HPに活動内容や採用事例を掲載した。</p>
2	<p>【目標】 企業行動を通じ、地域社会への貢献や、未来を担う子供たちへの学習支援に努めます</p> <p>【実施状況】 ・富山県の全小学4年生へ防災啓発冊子「親子で学ぼう 富山の防災」を2025年12月に配布し、防災について家庭で話し合う機会をつくった。 ・障がいを持つアート作家が作品を通じて社会とのつながりを作るという活動を行っている高岡市のNPO法人障害者アート支援工房COCOPELLI様とコラボして、障がい者アート作家の作品を印刷した「卓上アートカレンダー」を2025年12月に制作し、全国の取引先に配布した。アート面は独創的で鮮やかに描かれた作品を大きく掲載し、日付部分は見やすさ、使いやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを採用し、色覚障がいの方にも判別しやすい色とデザインで作成した。また、ECサイトで当該カレンダーの一般販売を数量限定で実施し、売上金の一部をCOCOPELLI様に寄付した。 ・2025年8月、地域型オープンファクトリー「トミファ」に参画し、ものづくりの現場を一般公開することで、子供たちをはじめとする地域住民へ富山県の製造業の魅力を発信した。 ・ボランティア清掃活動へ積極的に参加した。（2025年度実績：砺波チューリップ公園清掃活動、射水市六渡寺海岸清掃活動、各事業所近隣での清掃活動） ・上記の社会貢献活動や、富山県SDGs宣言の取組みについて随時当社HPに新着情報として掲載した。</p>
3	<p>【目標】 社員が働きがいを持って、働き続けられる職場環境をつくります</p> <p>【実施状況】 ・ワークライフ・バランスを意識した働き方改革や制度見直しを実施 総労働時間削減（業務の効率化・見直し、有休取得率向上、フレックスタイム制度の活用奨励）、65才定年延長、副業・兼業制度の導入、育児短時間勤務制度の適用期間を小学校1年生年度末まで延長、男性育児休業取得を推進し、取得者の増加となった。 女性活躍推進をさらに進めるため、2022年8月に「女性ワーキンググループ」を発足し、労働環境を女性視点で深掘りして働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。2022年9月にはこれまでの取組みが評価され富山県より「とやま女性活躍企業」の認定を受けた。2025年度からは活動名を「C-Labo」に改め、男性従業員もメンバーに加え、更に働きやすい職場環境を目指して活動を行った。 ・福利厚生制度の充実 通信教育の奨励制度を積極的に広報し、利用実績が増加した。</p>

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。